

令和5年度コミュニティ・スクールと地域
学校協働活動の一体的推進
「地域とともにある学校づくり 学校を核
とした地域づくり」フォーラム

令和6年1月17日

三次中学校区



1 協力性

教育関係者とそれ以外の者が、互いの理念を共有し、自らの強みを生かし有機的に協力し取り組む。





各部会

学習支援部会

- ・体験活動講師(かっぱ道場, しめ縄づくり, 餅つき, ピオーネ)
- ・補充学習支援
- ・授業中の支援
- ・英検チャレンジ講習会
- ・読書教育の充実 等

**課題・目標・ビジョン
の
共有, 熟議の実施**

環境整備部会

- ・プランターの花植え活動
- ・環境整備作業(年2回)
- ・ボランティア活動
- ・トイレ掃除の会による掃除
- ・図書館環境整備
- ・クラブ活動補助 等

安全安心部会

- ・交通安全教室
- ・あいさつ運動
- ・登下校の見守り
- ・安全マップの作成
- ・防災教育(教室)
- ・校外学習の引率補助
- ・校内パトロール 等

生徒指導委員会

- ・家庭教育支援に向けた情報交換
- ・教育相談
- ・子供の学び応援団の部屋
- ・みよしサロン(しゃべり場) 等

キャリア教育部会

- ・ゲストティーチャー
- ・先輩に学ぶ会
- ・体験学習の企画補助
- ・企業等「出前事業」
- ・小中高との児童・生徒交流
- ・職場体験学習・マナー講座
- ・企業人面接体験・茶道教室
- ・職業人講話
- ・職場インタビュー 等



各部会

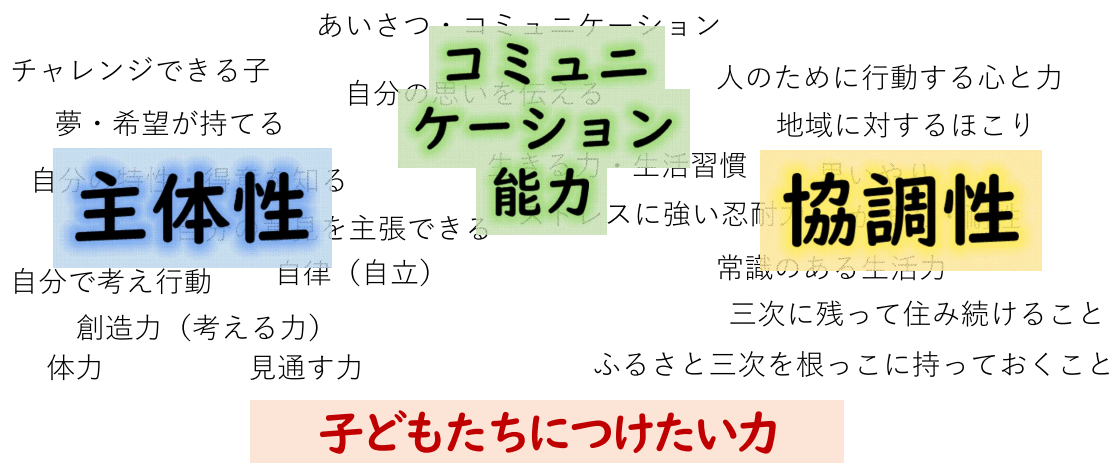
部会名	事業内容	担当教職員	担当部会	キャリア教育部会 (まもづくり部会)	民生児童委員会
[室フェール 養成講座 (10/9,10) 委員会毎日]	・四門ふり実習(11/20) ・祖父母学級(しめ飾りづくり 12/12) ③ 企業などとの交流学習 ・ドラゴンフライズとの交流会 (7/13)			・ゲストティーチャー (地域の歴史・文化・産業、先進に学ぶ) ・体験学習の企画補助 ・企業等「出前授業」 ・外部人材による面接体験	教育相談 (いじめ、不登校対策等)
	・ゲストティーチャー (地域の歴史・文化・産業、先進に学ぶ) ・野菜作り・稲・イモ植え(6/8) ・比叡山登山(5/2) ・企業等「出前授業」(6/8)(9/1) ・小中高との児童・生徒交流 ・頼吉坪学習(6/17) ・職業インタビュー(10/19) ・三次どんちゃん ・比叡山学習 ・三次どんちゃん7月～10月さんさ い祭り(10/1 運動会で披露)盆踊り (8/15)ふれあいフェスタ(11/3)さ くら祭り予定 ・目指す子供像の共有 教職員との懇話会			① 地域の方のゲストティーチャー ・研修(6/20・21) ・米・野菜作り(8年) ・平和等の境(4/10-8/4) ・地域の歴史、地域講師による授業(6/20) ・「アネキビセンター」への訪問(7/2) ・オープンスクールの開催(9/24) ② 地域と連携した行事 ・合同体育祭(5/20) ・市内地区委員会児童会参加(9/17) ・町民ふれあい祭(11/5) ・祖父母学級(しめ飾りづくり 12/12) ③ 企業などとの交流学習 ・ドラゴンフライズとの交流会(7/13)	学校説明会(年間3回) 民生・児童委員による授業観察及び 情報交換会(6/30 3月予定) 保小連携(7/4) 放課後子ども教室との情報交換会 (随時) 地域サポーターによる不登校傾向 児童への支援(随時)
	・キャリア教育部会(5/12) (2学年5/12, 1・2学年7/25) ・職業人講話3名講師(5/25) ・職業人マナー講座(6/21)			・ゲストティーチャー (地域の歴史・文化・産業、先進に学ぶ) ・野菜作り・稲・イモ植え(6/8) ・比叡山登山(5/2) ・企業等「出前授業」(6/8)(9/1) ・小中高との児童・生徒交流 ・頼吉坪学習(6/17) ・職業インタビュー(10/19) ・次どんちゃん ・比叡山学習 ・三次どんちゃん7月～10月さんさ い祭り(10/1 運動会で披露)盆踊り (8/15)ふれあいフェスタ(11/2)さ くら祭り予定 ・目指す子供像の共有 教職員との懇話会	教育相談 家庭教育支援 スクールカウンセラーや担任による 面談 教育相談・家庭教育支援の充実 家庭教育支援ゲームや児童・民生委 との連携 自治連代表者による授業参観・学校 説明 民生児童委員による授業参観・学校 説明(5/16)(9/5)
			・キャリア教育部会(5/12) (2学年5/12, 1・2学年7/25) ・職業人講話3名講師(5/25) ・職業人マナー講座(6/21) ・職場体験学習(7/31・8/1・2・3) ・2学年職場体験発表会(10/19) ・「グッドタウнам」の取組 ・1学年会とCS打ち合わせ(10/5) ・地域学習講話、体験(6のり、比叡 山等)(10/26, 11/9, 11/25全3回)	自治連代表者による授業参観・学校 説明(5/24) 女性会、家庭教育支援チームによる 業参観・学校説明(5/25) 作業部会(6/12) 民生児童委員による授業参観・学校 説明(9/5) 民生児童委員による今後の支援 計画(7/3)	

2 継続性

(1) 目指すべき方向性を熟議し、関係者と共有している。

みなさんの学校または校区のキャリア教育で身につけたい資質・能力は何ですか？

明日の「みよし学園」を考える大討論会



2 継続性

(2)PDCAサイクル意識し、小中9年間のルーブリック評価に基づき、実践の中で生徒・地域等と共有し、評価・分析を行っている。



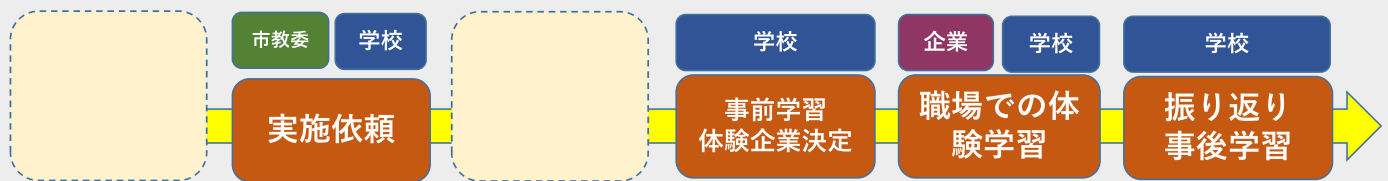
資質・能力に係る系統表

	小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年 中学校第1学年	中学校第2学年 中学校第3学年
コミュニケーション能力	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の思いや考えを、進んで友達*1に伝えることができる。 ○友達*1の考えを聞いて、自分の考えとの違いに気づくことができる。 ○課題解決には、話し合うことが必要であることがわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えを持ち、自分と友達*1の思いや考えの違いを意識できる。 ○自分の思いや考えを、分かりやすく伝えることができる。 ○自分の考えと比較しながら友達*1の考えを聞くことができる。 ○課題解決には、話し合うことが必要であることがわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えを持ち、自分と他者*2の思いや考えを比較検討しながら聞くことができる。 ○根拠もとに筋道を立てて伝えることで、互いを理解し合うことができる。 ○自分の考えと他者*2の考えを論理的に比較検討することで考えを深めることができる。 ○他者と論議することで考えが発展することのよさがわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○根拠を明確にしながら自分の考えを持ち、他者*2の思いや考えを理解することができる。 ○言葉で伝え合うことを通して、互いを認め、尊重し合うことができる。 ○課題に対する視点を明確に持つことができる。 ○他者*2の考えを活用することができる。 ○根拠や合理性などを問う意識や論議することの価値がわかる。
協調性	<ul style="list-style-type: none"> ○一人では解決が難しい課題に対して、友達*1と協力して取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○一人では解決が難しい課題に対して、友達*1とともに解決方法を考えることができる。 ○一緒に取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○一人では解決が難しい課題に対して、他者*2とともによりよい解決方法を考えることができる。 ○協働して取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○一人では解決が難しい課題に対して、自ら積極的に他者*2と関わり、ともによりよい解決方法を導くことができる。 ○解決に向けて協働して取り組むことができる。
主体性	<ul style="list-style-type: none"> ○日々の生活の中で、自分が取り組むべき課題が分かる。 ○物事に進んで取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○日々の生活の中で、自己の課題に対して、自ら目標を設定することができる。 ○自らの判断で行動することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○日々の生活の中で、自己や社会の課題に対して、自ら目標を設定することができる。 ○自らの判断で、よりよい取組方法を模索しながら行動することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○日々の生活の中で、自己や社会の課題に対して、自ら目標を設定することができる。 ○周囲への感謝の心を持ち、自らの判断で、自他の幸福のためによりよい取組方法を模索しながら信念をもって行動することができる。

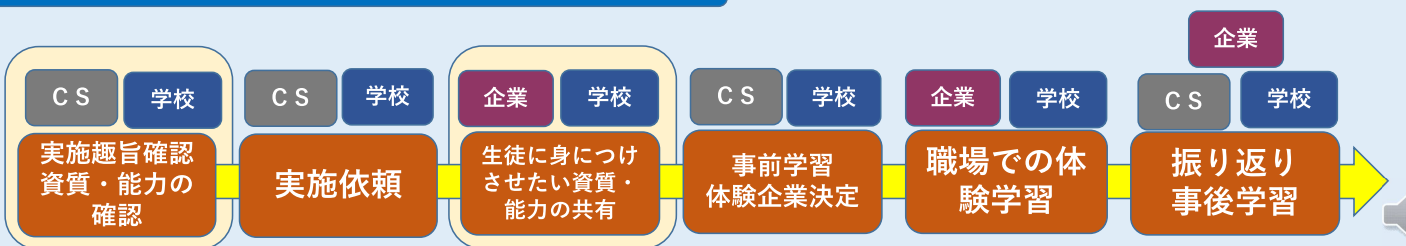
職場体験学習

地域に根付き、地域に貢献されている職業から学ぶ
～自らの資質・能力をさらに向上させるために～

昨年度までの活動



今年度の活動（資質能力の視点を取り入れた）



職場体験学習

CS・受入企業との連携強化を図った配布資料

具体的な場面（例えば）

- ・周りの人と話し合う場面がある。
- ・作業に対して自分の考えを持ち、周りの人と考えを共有する（話す）場面がある。
- ・周りの人の意見をもとに作業を行う場面がある。
- ・作業の中で「なぜその作業を行うのか」を生徒自身が確認する場面がある。

別紙1

具体的な場面（例えば）

- ・周りの人と話し合う場面がある。
- ・作業に対して自分の考えを持ち、周りの人と考えを共有する（話す）場面がある。
- ・周りの人の意見をもとに作業を行う場面がある。
- ・作業の中で「なぜその作業を行うのか」を生徒自身が確認する場面がある。

難しい課題に対して、周りの人と一緒に考える場面がある。

- ・自らの役割を理解している。
- ・作業等の場面で、周りの人と一緒に取り組む場面（仲間、地域、社会と協力する場面）がある。

その日の作業を行うにあたり、目標を設定し、ふり返る場面がある。

- ・自分で判断して取り組む場面（自ら積極的に行動する場面）がある。

なく、地（住民等、社会で暮らす全ての人

例

事業所名【 ○○会社 】

No.

力を入れている能力の順に「1、2、3」で記入
「2、1、1」なども可

○特に力を入れている資質・能力

コミュニケーション能力	協調性	主体性
1	1	2

主にを行う仕事内容を簡単に記入してください。（資質・能力に関わる部分を書ければその記入もお願いします。）

○具体的な仕事内容

利用者の方とのふれあい、行事の企画・運営
いろいろな人と話し合いをする場面が多いです。

○事業所の方から一言！

生徒に向けて元気が出るようなコメントをお願いします。

多くの人と関わります。
人との関わりの力を伸ばそうと思っている人、待っています！

職場体験学習（生徒の振り返りより）

笑顔で接する大切さ
1日目より3日目の方が笑顔で接することができた。
先生方はずっと子どもたちに笑顔で接していてすごい。

精算時の接客
お客様にレシートを渡してお金を預かったらお客様を待たせないようにすぐに行動

挨拶の大切さ
お客様が来られたら「いらっしゃいませ」帰られるときには「ありがとうございました」当たり前のことをしっかりと行う

選挙看板のシール貼り
センターにマークを書いてそれに合わせて横にまっすぐに貼る。作業を一緒にする会社の方とのコミュニケーション

最後まで大人の方の話を聞いて取り組む
トラックにゴミを入れるときの分別
間違えると一からやり直し

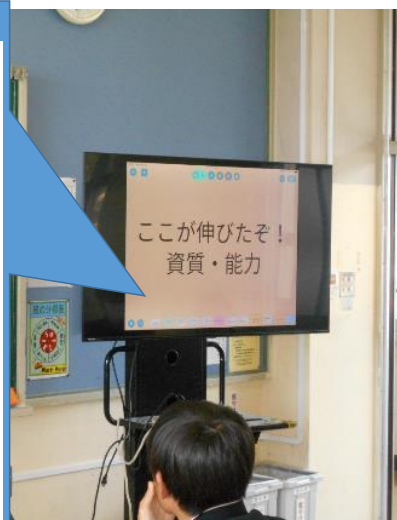
人と接すること
ブドウ園に来られるお客様との会話の大切さ
知らない方との会話からコミュニケーション能力の必要性と向上

職場体験学習発表会

私の資質・能力に関する目標

**「協調性
自ら積極的に他者と関わる」**

〈目標達成度〉 80%



3 実践性

取組が、学校・地域のニーズを踏まえたものであり、効果的なキャリア教育の実践を促進するものとなるようにする。



オリジナルカリキュラム 「校区まちガイド(郷土学習)」

学年	内容等
小学1年	「郷土学習 三次の四季を楽しもう！」
小学2年	「郷土学習 そだてよう 自分の野菜！」
小学3年	「ふるさと発見！三次探検隊 産業，特産物，人」
小学4年	「ふるさと発見！三次の町の『いま』を発見しよう 自然，環境，産業」
小学5年	「つながる三次！ボランティア，地域の文化遺産，環境」
小学6年	「つながる三次！伝統，建物，遺跡，平和学習，文化遺産」
中学1年	「グッドタウン三次」
中学2年	「まちづくり提言」
中学3年	「みよしまちガイド」



地域郷土学習(小学1, 2年)※複式学級

自分たちの地域でも、ぶどう栽培をされていてすごいなあ。



糖度計も使わせてもらったよ。

おいしく育てているかな？

販売してもらえるよう、パックに詰めたよ。たくさん売れるとうれしいな！



ふるさと はっけん ～三次探険隊～ (第3学年)

唐麵焼きに チャレンジ!

私たちも、唐麵焼きのおいしさを
たくさんの人に知ってもらうた
めに、ポスターを作りました。



三次に唐麵の製造工場があることや唐麵焼きの
おいしさを引き立てているのは、カープソースだ
ということが分かりました。
唐麵焼きのおいしさをたくさんの方々に広める
ために、青年商工会議所の方々がアイデアを出
し合って活動されていることを知りました。サ
ミットに選ばれなくて残念です。

「日本全国に広めたい！」
と、大きな目標に向かって
みんなで力を合わせて
おられる姿に感動したな!



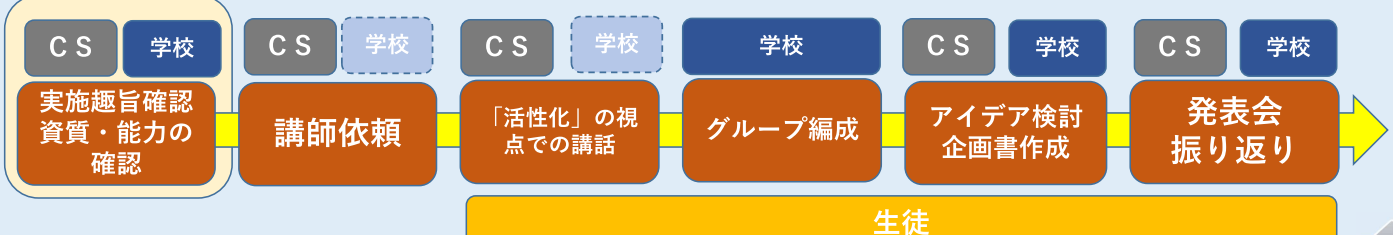
グッドタウンみよし(中学1年)

以前の活動の流れ

講師依頼、講話、グループ編成、アイデア検討、企画書作成などほとんが学校中心「発表会」では、外部の方に参加していただく。



コミュニティ・スクール(CS)を活用した活動の流れ



「アイデア検討」では、CS・講師の方に複数回(3回)各グループに入っていた。 「発表会」では、CS・講師の方に模擬発表、最終発表に参加していただいた。

グッドタウンみよし(中学1年)



グッドタウンみよし(中学1年)

ずいぶんと具体化
していた。

より具体的なもの
が出ていて楽し
かったのでは？

アドバイスしてもらっ
たことをもとに自分の
企画を伝えることがで
きてよかった。

学習する前と今と
では、ずいぶん三
次のことが好きに
なったのでは？

スタートの時より
も具体的になって
きた。これが実現
できれば！

みんなの、ふる
さとにたくさん
の人が集まって
ほしいという気
持ちは伝わった。



4 発展性

三次市を担う子供を育成することの重要性についてメッセージを発信し、キャリア教育を社会全体で取り組むことが必要であることの機運を醸成していく。



ともえ 2040 新:みよし学園コミュニ
(事務局: 市立三次中学校) 令和5年6月1日 No. 39

**三次を大切に思う皆様のふるさと愛に育まれながら 三次中
~自治連代表者による授業参観と職人講話を行いました~**

〇自治連各団体代表者による授業参観【5/24(水)、25(木)】
5月24日にはみよし学園家庭支援チーム、25日には自治連各団体代表者の方をお迎えし、学校説明並びに授業参観を行いました。まず、学校の運営方針として「自己の強みを生かした進路実現」、そのための各種検定・コンクール等への挑戦、3能力《コミュニケーション能力、主体性、協働性》の進級による確実な向上の実現等を説明しました。そして、授業参観を通して子どもの学びの姿や教師の指導のあり様を見ていただきました。「教師が一方向的に教えるのではなく、生徒の反応を受け止め、それを生かしていこうとする和やかな雰囲気」である等の感想をいただきました。最後に、コミュニティ・スクールの昨年度の具体的な活動内容と本年度の運営構想を述べました。「各種広報メディアを通して趣味的・効果的な情報発信に努められており、『生きる力』の育成がダイレクトに伝わってくる」と言っていました。今後とも、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働し、様々な活動を創造していくことを確認することが出来ました。

〇職人講話をしていただきました!【5/25(木)】
職場体験学習に向けて、「働くこと」の意義や勤労の尊さを学ぶために、佐藤明寛先生(東洋広告)、吉村信行先生(まるよし交通)、吉川順一郎先生(JAひろしま)の3名をお招きして、講話をしていただきました。3グループに分かれて懇談形式で学んでいきました。
【生徒感想より】
・一番心に残ったことは、社員だけでなく社員の家族も働かないといけない責任や義務があると言われていたことです。・・・中略。仕事をやるうえでこのような責任があるので大人はずっといいと思いました。明るくて元気な人を雇いたいと言われたので、普段から明るくみんなに接して職場体験も頑張りたいと思いました。
・介護では高齢者の方の意思を尊重し、自立できるように支障することが大切だとわかりました。自分だけの意思を突き通すのではなく、他の人や周りの人の意見を取り入れることが大切だと思いました。これは、介護だけではなく、普段の学校生活でも取り入れたいと思いました。
・楽な所に働いたら、厳しい世界を見れないと言われたことが印象に残りました。楽なところばかりいても厳しいところに行ったら何もできないから、今のうちに自分に厳しくして社会に出るとくらならないようにしたいと思いました。

「魅力ある学校」の実現! ~環境整備作業~河内小

5月21日(日)に、河内小学校の環境整備作業を行いました。朝早くから保護者や地域の皆さん、中学生の有志の皆さんが学校に集まり、子ども達と一緒に校庭の草取り、校舎周りの溝掃除、植木の剪定作業など、普段手の回らないところをきれいにさせていただきました。また、前日の20日(土)には、本校のプールの掃除をしていただきました。河内小学校のプール掃除はもう何年も前から河内地区消防団の皆さんにご協力いただき、子ども達と一緒に掃除をしていただいています。本年度もきれいな校庭やプールで子どもたちは元気に学習や遊びを楽しむことができます。ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

遠足でのコミュニティ・スクールの取組 三次小

【遠足での取組】
5月2日に遠足に行きましたが、3年生は比羅山に登りました。ふれあい会館の西川館長さん、市議会議員の弓掛 元さんと一緒に参加してもらいました。登る途中でガイドしてもらいながら上りました。東屋から見る三次の街の景色と三次小児童の描いた天井絵も見ました。たたり岩も見ました。
午後からは、グスタフティーチャーの森岡 晋さんに小路についてのフィールドワークをさせていただきました。三次の街を知ることで愛着につながったと思います。
4年生は、同じみよし学園である河内小学校まで遠足に行き、河内小学校児童との交流を行いました。河内小学校の児童との交流を楽しみにして、一人一人がゆあでをしっかりと持って交流しました。河内小児童の得意な一輪車運動を見せてもらい、自分達もチャレンジしたいと刺激をもらうことができました。帰る時は名残惜しく、いつまでも手を振っていました。とても良い交流になりました。

「ともえ 2040」へのご意見やご感想、子育てやまちづくりに関するご意見を自由にお寄せください。
【問い合わせ・意見送付先】市立三次中学校 TEL 0824-62-2896 FAX 0824-62-2899
E-mail miyoshi-j@school.miyoshi.hiroshima.jp



児童・生徒の変容



i-check 全国比(pt)による経年変化

資質・能力	質問項目	学年	令和3年 7月	令和5年 7月	変容
コミュニケーション能力	他者の意見を踏まえ思いを伝える 他	中学3年	48.6	57.8	+9.2
		中学2年	44.9	48.8	+3.9
		中学1年	40.7	46.2	+5.5
主体性	最後まであきらめず判断行動 成功体験・自信	中学3年	78.2	77.8	▲0.4
		中学2年	73.0	78.2	+5.2
		中学1年	68.5	73.5	+5.0
協調性	他者からの評価 友達の支え	中学3年	52.6	67.6	+15.0
		中学2年	43.2	50.0	+6.8
		中学1年	39.7	47.5	+7.8



CSを活用したキャリア教育

- 9年間の継続的な関わり(地域での子どもの見守り)
- 同じ方向を向いた実践
- 事前連携(地域, 学校のおもいをしっかりと共有)

地域に貢献できる人材の育成

